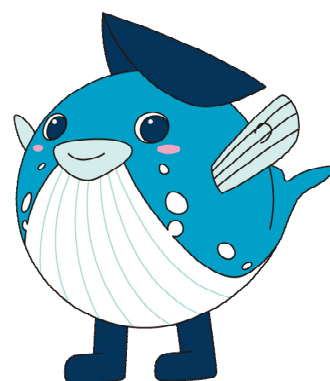


第15回

下関市景観賞

【表彰資料】



第15回下関市景観賞概要

1 趣旨

下関市の良好な景観の形成に向けて、「下関市景観条例」に基づき、市民の皆さんの景観まちづくりに対する関心の醸成や活動者、所有者、設計者等のさらなる景観意識高揚を図るため、「下関市景観賞」を実施。

2 募集内容

- (1) 景観フォトコンテスト部門
下関市内の「私が残したい素晴らしい景観」をテーマとした写真が対象。
- (2) 景観デザイン部門
下関市内にある、良好な景観を形成している建築物・工作物等が対象。
- (3) 景観まちづくり活動部門
下関市内で行われている、良好な景観を形成するための活動が対象。

3 募集方法及び応募件数

- (1) 募集期間 令和6年(2024年)5月1日(水)～7月1日(月)(62日間)
- (2) 募集広報 市長定例記者会見、報道発表、市ホームページ、市報、フェイスブック、インスタグラム等
- (3) 応募件数 155件

4 選考

- (1) 選考者 下関市景観審議会デザイン委員会委員6人(…以下「選定委員」)
- (2) 選考対象 128件(応募件数のうち、募集要件を満たさない27件を除外。)
※応募要件不適合の主な理由：応募要件「1人3点まで」(景観フォトコンテスト部門)を満たさなかったため。
- (3) 選考方法
 - ① 書面審査(7月16日(火)～7月30日(火))
選考対象について選定委員による書面審査を実施。
各部門で得票数の多かったものを最終審査対象として選定。
(最終審査対象：景観フォトコンテスト部門16件、景観デザイン部門2件、景観まちづくり活動部門3件)
 - ② 現地審査等(9月10日(火)10:15～14:00)
 - ア 参加委員選定委員6人中4人
 - イ 景観デザイン部門 選定委員による現地審査
 - ウ 景観まちづくり活動部門 活動団体による活動説明、選定委員による質疑
 - ③ 最終審査(9月10日(火)14:10～14:55)
 - ア 参加委員選定委員6人中4人
 - イ 現地審査、質疑内容、資料等を踏まえ、選定委員により、表彰案件を選定。

5 表彰案件

【景観フォトコンテスト部門】

- 景観賞「朝朗けのマジックアワー」
(撮影スポット：下関市あるかぼーと)
(受賞者：山川 孝一)
- 優秀賞2件
 - ・「夜明けのシンフォニー」
(撮影スポット：下関市長府宮崎町 御船手海岸)
(受賞者：山川 孝一)
 - ・「夕曇と舟郡ダム」
(撮影スポット：舟郡ダムの遊歩道)
(受賞者：松田 彩)
- 入選5件
 - ・「東行庵」
(撮影スポット：東行庵)
(受賞者：江原 義征)
 - ・「水没林と天の川」
(撮影スポット：豊田町一の俣桜公園)
(受賞者：村上 歩夢)
 - ・「光の街」
(撮影スポット：彦島(海士郷))
(受賞者：重松 将史)
 - ・「夫婦岩と天の川」
(撮影スポット：豊北町二見夫婦岩)
(受賞者：村上 歩夢)
 - ・「フラワームーン」
(撮影スポット：下関市みもすそ川公園)
(受賞者：山岸 延江)

【景観デザイン部門】

- 景観賞「街の灯りとなるオフィス」
(所在地：下関市川中本町二丁目3番3号)
(受賞者：株式会社TAD一級建築士事務所、
有限会社玉井工務店)

【景観まちづくり活動部門】

- 景観賞「川棚温泉駅をきれいにする会」
(活動場所：JR川棚温泉駅 旧ホーム側)
(受賞者：川棚温泉駅をきれいにする会 代表 濱田 盛承)

審査委員特別賞(全部門対象)

- 「ほたるかごプロジェクト」
(受賞者：ほたるかご推進委員会 リーダー 河田 雅子)

6 表彰式

- (1) 日時 令和6年10月21日(月)10:00～
- (2) 場所 下関市役所本庁舎 東棟5階 市長応接室
- (3) 出席者 受賞者5人、下関市景観審議会デザイン委員会会長、前田市長、景観賞事務局(都市整備部都市計画課)

景観フォトコンテスト部門

【景観賞】

「朝朗けのマジックアワー」

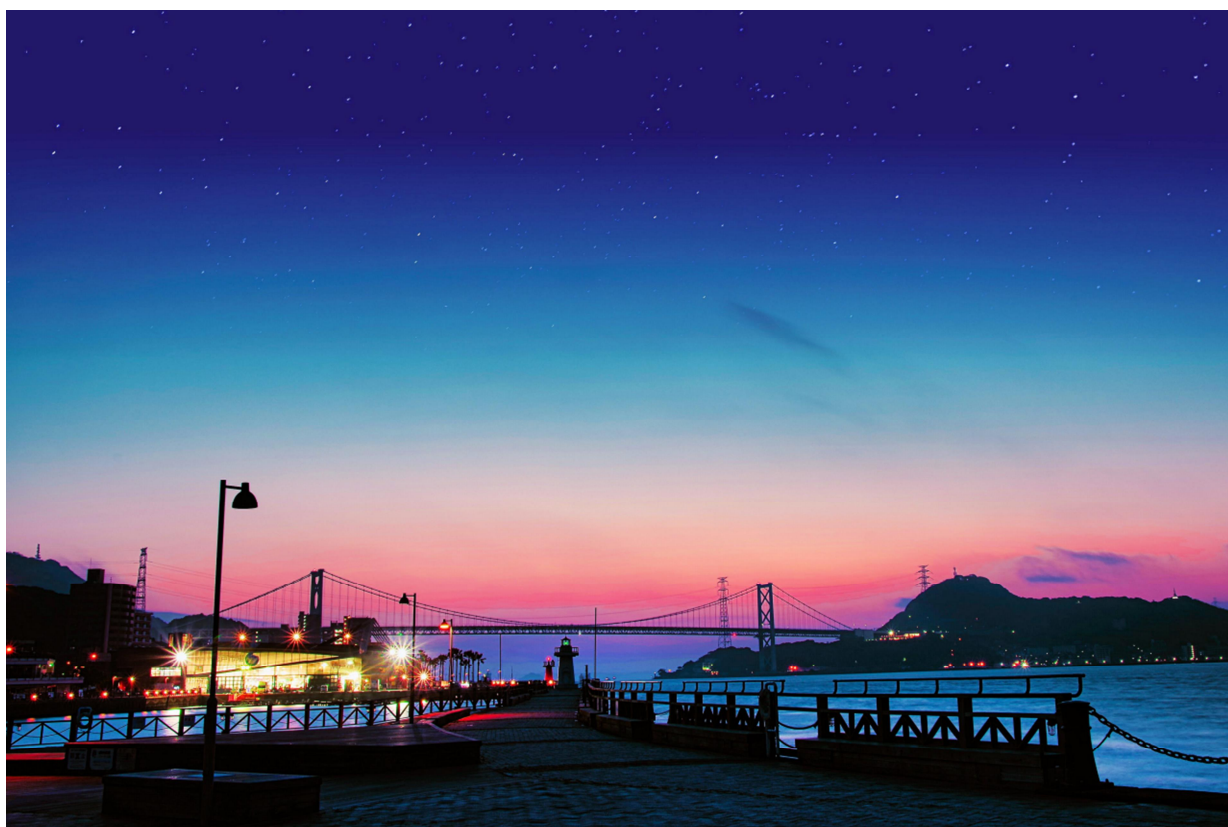
撮影スポット：あるかぼーと
受賞者：山川 孝一

【応募者コメント】

日の出 1 時間前、海響館前のボードウォークからの眺めです。
東の空を望むと、関門橋の下辺りから赤く染まりはじめ、刻々と変わり行く幻想的な光景に、心を奪われてしまいました。

【講評】

夜明け前の時間帯にしか見られない空の色のグラデーションが美しく、唐戸市場と関門橋を幻想的に浮かび上がらせる貴重な風景となっています。



景観フォトコンテスト部門

【優秀賞】

「夜明けのシンフォニー」

撮影スポット：長府宮崎町 御船手海岸
受賞者：山川 孝一

【応募者コメント】

ブルーモーメントから、徐々に茜色に染まるマジックアワーの空、そして、満珠干珠島と大小の岩礁が織りなす海との、静寂な景観は、なんとも幻想的で、心を奪われてしまいます。

【講評】

何の変哲もない見慣れた風景も、自然の摂理による景観変化ショーによって海に映し出す満珠干珠島と大小の岩礁のシルエットがより一層の美しさを引き立てている写真です。



景観フォトコンテスト部門

【優秀賞】

「夕曇と舟郡ダム」

撮影スポット：舟郡ダムの遊歩道

受賞者：松田 彩

【応募者コメント】

ダムの水面が鏡のようになって空の雲や色が写っているところが幻想的な雰囲気です。

【講評】

周囲の山々に溶け込んだダム湖の風景は、ときとして空の雲とともに神秘的で幻想的な雰囲気を漂わせ、この湖畔の静寂な景観は、訪れた多くの人々を魅了し圧倒させます。



景観フォトコンテスト部門

【入選】

「東行庵」

撮影スポット：東行庵

受賞者：江原 義征

【応募者コメント】

桜が綺麗だったから



「水没林と天の川」

撮影スポット：豊田町一の俣桜公園

受賞者：村上 歩夢

【応募者コメント】

蒼霧鯉池の水没林と天の川。肉眼でもたくさんの星空が見れました。



景観フォトコンテスト部門 【入選】

「光の街」

撮影スポット：彦島（海士郷）
受賞者：重松 将史

【応募者コメント】

昨年 of 関門海峡花火大会の様子です。下関駅、シーモール、海峡ゆめタワーと花火を合わせて撮影することができました。



「夫婦岩と天の川」

撮影スポット：豊北町二見夫婦岩
受賞者：村上 歩夢

【応募者コメント】

夫婦岩にかかる天の川です。潮の流れも素敵でした。



景観フォトコンテスト部門

【入選】

「フラワームーン」

撮影スポット：みもすそ川公園

受賞者：山岸 延江

【応募者コメント】

今宵！満月。少々ぼんやりだけど...関門海峡を望むみもすそ川公園には源義経像！ううん義経さん！関門橋をつまんでる？源平合戦の舞台となった関門海峡にフラワームーンが昇る。たくさんの花が咲く5月。ネイティブアメリカンが使う満月の呼び名



景観デザイン部門

【景観賞】

「街の灯りとなるオフィス」

所在地：下関市川中本町二丁目3番3号
受賞者：株式会社TAD一級建築士事務所（設計者）
有限会社玉井工務店（施工者）

【講評】

令和6年5月に建築された税理士法人事務所です。
外灯の数が少ない場所であるため、建築デザインによってやさしく温かい灯で美しい街並みを創ることを意識されています。
周囲の自然との調和を意識したデザインが評価され、景観賞受賞となりました。



景観まちづくり活動部門

【景観賞】

「川棚温泉駅をきれいにする会」

活動場所：JR 川棚温泉駅 旧ホーム側
受賞者：川棚温泉駅をきれいにする会 代表 濱田盛承

【講評】

長年、荒れ果てた状態だった川棚温泉駅の旧ホームを10年前に地域の有志が声をあげて整備活動を始めました。

令和3年から、月一回の作業が定例化し、花壇を整備、草刈り機での除草、蔦を払ったことで、つつじやアジサイ、水仙が楽しめるようになりました。

このような景観を良くする活動が評価され、併せて、景観賞の受賞を今後の活動の励みにしてほしいという思いから表彰となりました。



全部門対象
【審査委員特別賞】

「ほたるかごプロジェクト」

活動場所：下関市豊田町、市内外（ワークショップ等）
受賞者：ほたるかご推進委員会 リーダー 河田雅子

【講評】

下関市豊田町では約70年前、麦わらで編んだ「蛸籠」を作製して、その中にホタルを入れ観賞していました。

時代の流れから、作製されることのなくなった「蛸籠」を復活させ、次の世代に継承すること、また、ホタルに並ぶ豊田のシンボルとすることを目的に活動をされているそうです。

このような文化と歴史を伝承するといった取り組みが、都市景観に寄与しているものとして審査委員特別賞の受賞に繋がりました。

